



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：大久保健蔵 幹事：八幡 恭朗 発行：会報・広報委員会

第 3095 例会 (32号) 2018年3月15日(木) 晴

外部卓話 SPEECH

一店逸品運動



和光社長 根本 浩 一様

今日は、いわき市平商店会連合会で取り組んでいる「一店逸品運動」について話をさせていただきます。この運動は2007年に始まり、11年目に入りました。当時は駅前

にラトブができるということで、既存の商店会で駐車場の共通駐車券の発行など新たな取り組みが相次ぎました。その中の一つが一店逸品運動です。

それまでの街づくりというハード面の整備やイベントの開催などで、人々を呼び込もうというのが主流でした。一店逸品運動は個々の店が魅力を高めることで街も魅力的にしていこうとしています。具体的には参加した店が毎年1つ、自分の店の自慢の商品やサービスを開発していくのです。逸品の提供により、お客様の来店につなげ、逸品を通して店の考え方を知ってもらおうと努めています。

逸品は毎年変わります。ですから自分だけの考えだけでなく、他の参加店やお客様とともに本当にこだわりの品かどうかを議論しながら進めています。お客様の目線で、今まで考えつかなかったものが生まれることもあるのです。

実は、今日この時間に「逸品発見！お店回りツアー」を実施しています。年4回ほど一般の方に参加を呼び掛け、運動の参加店を巡っていただきます。8人1組となって1つのコースは5、6店を商店主の案内で回り、最後に食事を楽しんでもらっています。参加費は1,000円で、参加者の感想や意見をもとに、また新たな開発に挑戦していくのです。

ツアーの報告書などを見ると、平のお店に目的のある時には入るが、フラリと入ることがなかったという人が多いようです。私の店はメガネや補聴器を扱っていますが、ツアーで初めて入り、話を聞いて

商品や店の雰囲気を理解していただきました。新しいお客様の開拓にも良い効果を上げています。

また、目的以外の店でも、あちらこちらの店を覗いていただければ、思わぬ掘り出し物を見つけることで、お客様に満足感を与え、回遊性が高まって街が活気づくことにつながるのです。

今、一店逸品運動の重要性が増しています。小売業の現状は、人口減少や少子高齢化に加え、ネットでの買い物の浸透が深刻なのです。かつて「安くて便利」はスーパーマーケットの売り文句でしたが、今はネットショッピングの方と言われています。ただ思うのは、ひたすら画面を見て品物を探すだけで本当に買い物が楽しいのでしょうか。

自分の足でお店を回り、品物の良さや使い方などを確かめて買うことが価格などよりも大切でしょう。たとえ衝動買いでも気に入った品を見つけた時の喜び、これが買い物の醍醐味だと考えます。私どものような商店が生き残っていくためには、品物の充実はもちろん、お客様と話をし、その方に合ったセンスのよいものを提案するなどの努力が必要だと感じています。

良いことばかり話していますが、一店逸品運動にも課題はあります。一番の問題は当初50店舗ほど参加していましたが、こだわりの品やサービスを開発する難しさ、他の仲間と話し合ううちに煩わしさを感じるなどして、次第に参加店が減ってきました。また、すぐに売り上げアップなどの効果も見込めないという店も出て、今は23店舗の参加になっています。

しかし、その店のこだわりの品物やサービスを、お客様に薦めるのは商売をしている者として当たり前だと思います。何より、お客様に喜んでもらえるのが一番です。現在の23店舗の仲間が、たとえ半減したとしても頑張っ続けていきます。店同士でも意外に知らなかった専門的な知恵の生かし方などを気づきながら、勉強をしています。皆様の周りでも、もし一店逸品運動に興味を持つ方がいれば、ぜひ紹介してください。



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：八幡幹事

〔点鐘・ロータリーソング（我等の生業）・
四つのテスト（安武誠司会員）〕

安武誠司会員



◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

○卓話をお願いした和光社長・根本浩一様

◆転勤あいさつ

浅倉哲也会員（福島民報社いわき支社長）

4月1日で福島民報社郡山本社
総括本部長に転出します。3年間
皆さんの仲間に加えていただきま
した。私はいわき平が4カ所目の
RCでした。毎回、変わるたびに
歴史の古いクラブになって、伝統
ある当クラブで活動できたことを
光栄に思っています。後任は鈴木俊哉と申します。
よろしく願いいたします。



◆会長挨拶ならびに報告



ここ2、3日、暑い日々が続いて
います。春を越して初夏の陽気です。
私は花粉症に悩まされ、例会前に薬
を飲んで耐えている状況です。この
ような天候だと4月7日に予定して
いる観桜例会ですが、東京では葉桜
になっているかもしれません。それ
でも数々の趣向を凝らしていますので、多くの参加
を期待しています。

3月11日に平中央公園で「希望の灯り」が行わ
れました。各RCから代表が集い、私と八幡幹事も
出席して東日本大震災で犠牲になった方々を慰霊し
ました。震災の記憶を風化させないため、今後もこ
うした活動に参加してまいります。

3月17日に「復興桜の会」第2回植樹が豊間の
防災公園で行われます。当時、桜基金への寄付をさ
れた越智正典会員、飯野光世社会奉仕委員長、私が
参加いたします。

例会の前に理事・役員会を開催し4月のプログラ
ムを決定しました。4月5日は小松博ガバナー補佐
の訪問、7日は観桜例会のため12日は振替休会と
なります。また26日は職場訪問例会を、いわき明
星大学で開催します。

次年度の米山記念奨学生を当クラブで受け入れる
ことになりました。ネパールからの男子学生で、私

がカウンセラーを務めます。

先ほど転勤の挨拶をされた浅倉哲也会員から記録
用にICレコーダーの寄贈を受けました。ありがと
うございます。

◆幹事報告

- 福島県特別支援教育振興会より会報が届きまし
た。
- ハイライトよねやまが届きました。

委員会報告

◆出席委員会（竹内和洋副委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
3月15日	51名	26名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄委員長）

大久保健蔵さん、松崎倫久さん、阿部弘行さん、
松崎浩さん。 以上4件

◆米山記念奨学会委員会（三瓶和秀委員長）

大久保健蔵さん、松崎浩さん。 以上2件

◆スマイルボックス委員会（安武誠司委員長）

♥大久保健蔵さん（和光の根本さん卓話よろしくお
願いいたします）♥八幡恭朗さん（浅倉さんご栄転
おめでとうございます。根本様卓話よろしくお願
いします）♥松崎倫久さん（誕生祝アリガトウゴザ
イマス）♥浅倉哲也さん（3年間お世話になりました。
また、いつかお会いできるのを楽しみにしています）
♥飯野光世さん（根本社長の来訪を歓迎して）♥曲
山浩範さん（根本社長様卓話宜しくお願
い致します） 以上6件

★本日の例会案内 3月22日（木）12：30～
第5回クラブ協議会

お食事メニュー＝ビーフストロガノフ、
バターライス

★次回の例会案内 3月29日（木）12：30～
会員卓話 山崎洋次会員（いわき明星大学長）

お食事メニュー＝山菜の天麩羅、桜蕎麦、
穴子飯